

※本資料はワーキングで意見交換するための「たたき台（イメージ）」です。

※取扱には注意してください（無断提供・転載禁止）

(常磐地区まちづくり検討会)
第4回ワーキンググループ会議
(HuLabo③)：情緒ある温泉街づくりWG)



- 1 はじめに P 1 ~ 4
- 2 方針に掲げる施策案の整理
方針4
「温泉街の滞留拠点の形成」に関する施策案
. . . . P 5 ~ 8
方針5
「歩きたくなる沿道景観・
道路空間の整備」に関する施策案
. . . . P 9 ~ 17
- 3 今後の進め方 P 18



日時：令和4年5月20日（金）19時10分～

場所：常磐公民館 2階 第1会議室





1 はじめに



HuLabo③（情緒ある温泉街づくりWG）について

方針4 「温泉街の滞留拠点の形成」

方針5 「歩きたくなる沿道景観・道路空間の整備」

これまで、上記テーマ（方針）の実現に向け、

「情緒ある温泉街づくり」に必要な取り組みについて
皆さんと考えてきました。

本日は、これまでの意見を踏まえ、各施策案の整理を行います！！



HuLabo③の検討経過について

第1回WG会議 (R3.10.6) ※HuLabo①②③合同

【市街地再生に向けた情報や意識の共有】

- 市街地再生に向けた全体の流れ
- HuLabo設置の目的
- 方針に掲げる施策案の概要と検討のポイント

事務局にて
内容整理

第2回WG会議 (R3.11.26)

【情緒ある温泉街づくりについて】

- WGメンバーからの意見共有
- 滞留拠点の機能などに関する意見交換
- 温泉街の雰囲気づくりや景観形成に関する意見交換

第3回WG会議 (R4.4~5) ※各団体別

【情緒ある温泉街づくりに向けた 取り組みと実施エリアについて】

- 滞留拠点の整備の方向性や拠点形成の進め方について
- 歩きたくなる沿道景観・道路空間の実現に向けた施策イメージと実施エリアについて
- 各施策のロードマップ(案)について

事務局にて
内容整理

第4回WG会議 (R4.5.20)

【情緒ある温泉街づくりに向けた施策案の整理】

- これまでのWG会議での意見を踏まえ整理した施策案(内容、スケジュール等)の確認



1 はじめに



方針4 「温泉街の滞留拠点の形成」

実現に向けての基本的な考え方

常磐地区の魅力ある資源である「温泉」を活かした、いわき湯本温泉郷のシンボルとなる拠点を整備し、温泉街に新たな人の流れを創出することにより、拠点やその周辺への賑わいや消費の増加、地域活力の向上に繋がる取り組みを進めます。

実現を目指す事業



滞留拠点整備事業



1 はじめに



方針5 「歩きたくなる沿道景観・ 道路空間の整備」

実現に向けての基本的な考え方

駅前や温泉街での拠点整備、商店街での魅力ある個店づくりなどの取り組みと併せて、公共空間である道路と沿道の修景整備を進め、来訪者が訪れたいと思える温泉街の実現し、地区内の回遊性の向上や滞在時間、消費の増加に繋げていきます。

実現を目指す事業

2

魅力ある街並み空間整備事業



2 方針に掲げる施策案の整理



実現を目指す事業

1

滞留拠点整備事業

【主体】整備：行政（官民連携事業）
運営：官民連携

事業内容

現常磐支所敷地を対象に「いわき湯本温泉郷」のシンボルとして、観光客をはじめ、地域住民が「楽しめる」「居心地の良い」空間の整備を行います。

滞留拠点の整備にあたっては、官民連携事業として、検討の段階から地域や民間事業者などとの対話を行いながら、より魅力ある拠点整備の実現性を高めていきます。



2 方針に掲げる施策案の整理

整備の方向性 (案)

- 温泉神社の厳かな雰囲気連続性を感じながら、観光客、地域の方々の居場所となる空間とする
- 温泉神社、滞留拠点双方から美しい景観を形成する
- 地域の資源(温泉)に直接触れながら楽しめる機能を導入する
- いわき湯本温泉の歴史や文化が学べる機能を導入する など

(滞留拠点形成による温泉街の回遊性向上イメージ)

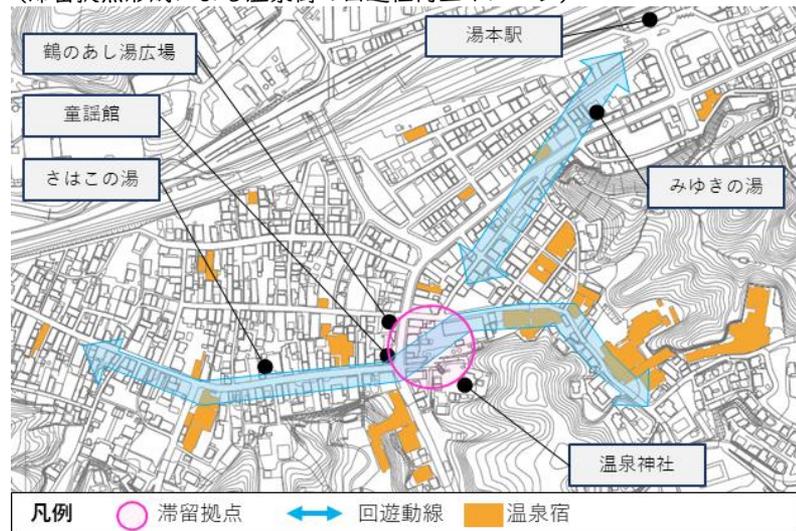


図 滞留拠点の候補地

《整備のイメージ》

- 温泉神社の一部と感じる杜、広場、参道
- 景観に配慮した温泉タンク、ポンプ施設
- 流れを感じる足湯等の温泉施設
- 園路、サイン、街灯等

連携

《コンテンツのイメージ》

- カフェ等の飲食店、お土産等の物販店
- 射的場、卓球場など非日常的なサービス
- サウナ等の温泉を活かしたサービス
- 災害時における地域支援拠点 など

官の取組み

民の取組み

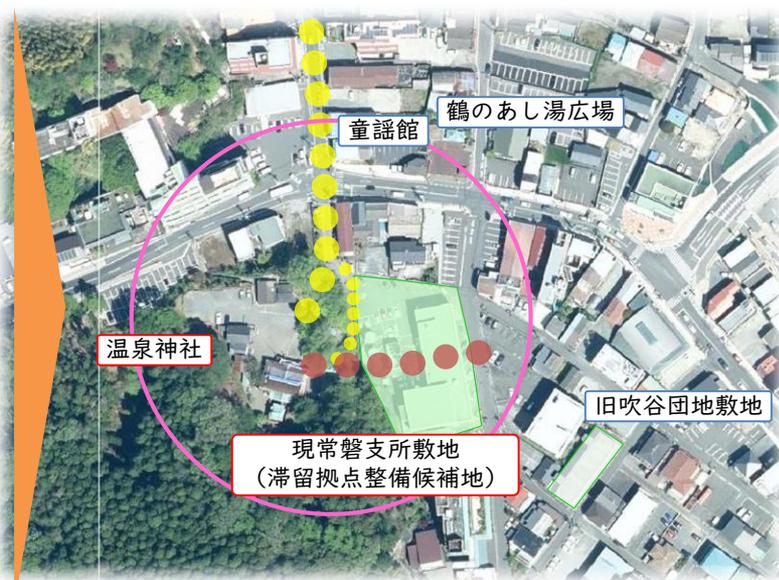


図 整備の方向性

注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。



2 方針に掲げる施策案の整理

● 参考



写真 温泉神社と現常磐支所敷地



○トコナツ歩兵团



○トコナツ歩兵团



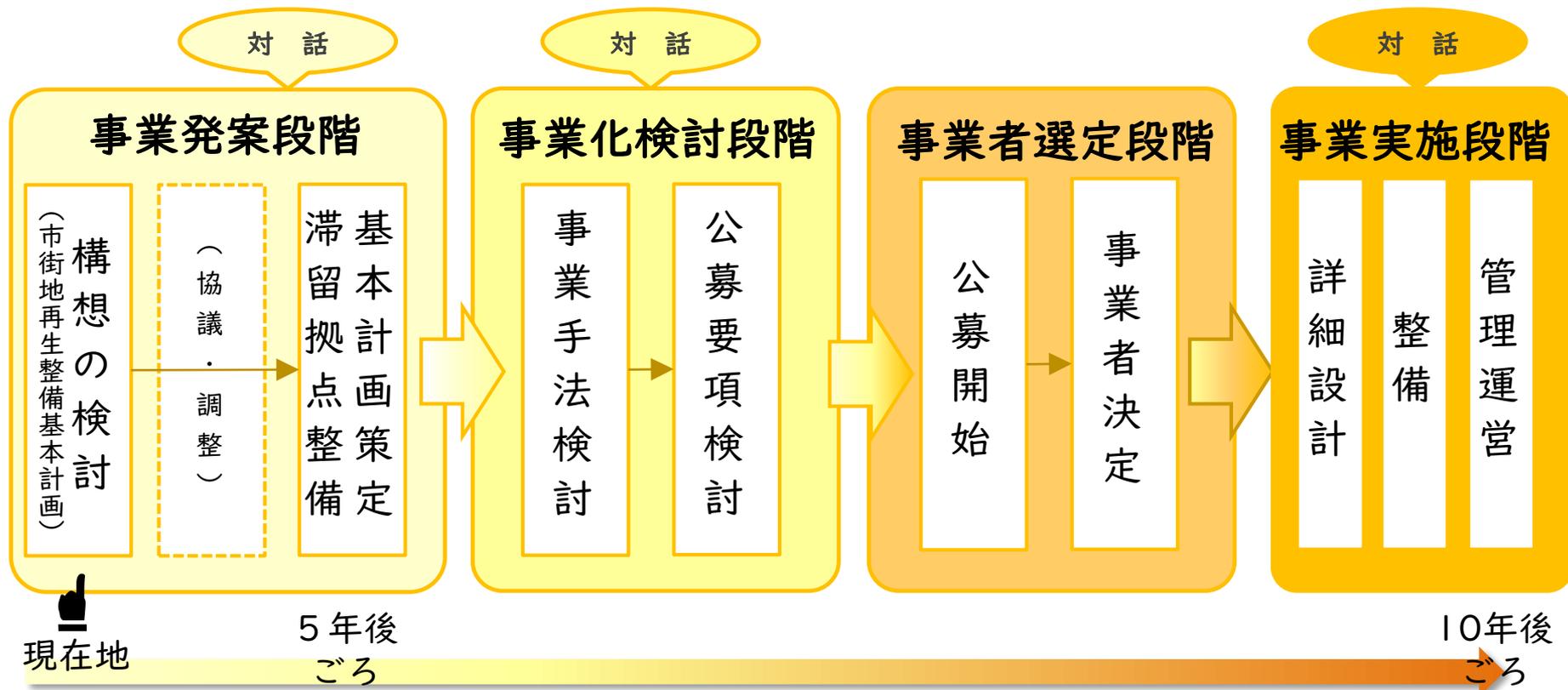
○トコナツ歩兵团



2 方針に掲げる施策案の整理

滞留拠点整備の進め方(案)

- ・ 滞留拠点の事業実施時期は、駅前に予定の交流拠点施設整備完了後となります。
- ・ そのため、他の市街地再生の取組みも踏まえながら、いわき湯本温泉のシンボルとなる具体の整備計画の立案を進めます。
- ・ 検討の各段階で、地域及び民間事業者と対話しながら、事業に対する関心や理解、参入意欲、アイデアの収集などを行い事業化を進めます。



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。



2 方針に掲げる施策案の整理



実現を目指す事業

2 魅力ある街並み空間整備事業

【主体】 道路整備：行政 道路活用：民間
 景観形成：民間 形成支援：行政

事業内容

温泉街のメインストリートである市道三函・吹谷線や周辺道路を対象として、訪れた人にとって快適で魅力ある歩行者空間の整備を行います。

また、沿道については、景観のルールづくりを進めながら、地域住民が誇りに思い、観光客にとって魅力ある街並みの整備を進めます。

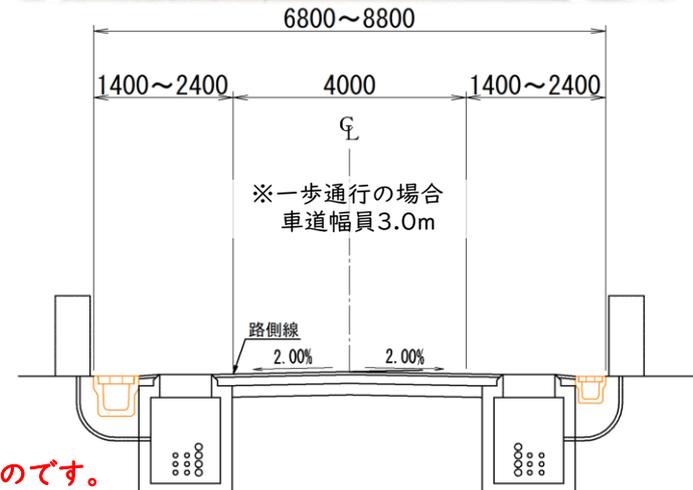
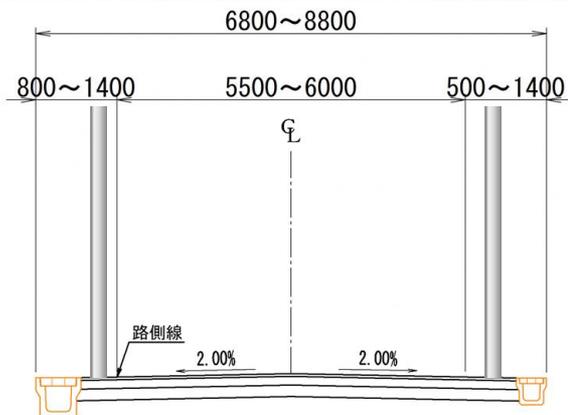


2 方針に掲げる施策案の整理

整備の方向性（案）

(1) 道路の無電柱化

- まちなかの景観向上（情緒ある温泉街の街並みに寄与）
- 歩行空間の確保（人の歩くスペースが広がり安全快適な空間に寄与）
※道路幅員が狭い区間では交通規制もあわせて検討
- 防災性の向上（電柱転倒防止、情報ネットワークの安全向上に寄与）



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。



2 方針に掲げる施策案の整理

整備の方向性 (案)

(2) 道路舗装の高質化

(現状：さはこの湯前) 通常のアスファルト舗装



例えば…



カラー舗装 (アースカラー等)



自然石ブロック舗装



石畳風舗装 (カラー半たわみ性舗装)
(目地入れにより石畳風の加工も可)

注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。！！



2 方針に掲げる施策案の整理



(参考) 舗装種類毎の比較表 (各舗装の主な特徴など)

種 類			
項 目	<p>カラー舗装 アスファルト材料にカラー顔料を混ぜたもの舗装</p>	<p>石畳風舗装 (カラー半たわみ性舗装) 復元性に優れたアスファルトにセメントミルクを浸透させ、表面の加工により、石畳のように仕上がる舗装</p>	<p>自然石ブロック舗装 天然の石を敷き並べたブロック式の舗装</p>
景 観 面	<p>様々な色彩選定が可能だが、着色料による色彩となることから、人工的な質感となる (△)</p>	<p>切り目加工により石畳に見え、景観性が高い (○)</p>	<p>自然の石が持つ趣ある色調や風合いが期待でき、景観性が高い (◎)</p>
歩行面・走行面	<p>通常のアスファルト舗装と同様に平坦性が確保できる (○)</p>	<p>強度が高いことから、長期的に平坦性が確保できる (◎)</p>	<p>自然の素材であり、ブロック状の舗装となるため、他と比較した場合、平坦性が劣る (△)</p>
耐 久 面	<p>通常のアスファルト舗装と同程度だが、時間経過により、摩耗による色あせが生じる (○)</p>	<p>通常のアスファルト舗装以上の耐久性を有し、舗装面の色あせはない (◎)</p>	<p>自然石のため、色あせが無く耐久性は高い (◎)</p>
維持管理面	<p>小規模な舗装打ち換えは困難 塗布の場合でも周辺の色との差が生じる (△)</p>	<p>舗装面の加工に専用機械が必要 (△)</p>	<p>自然石ブロックの再設置が必要 (△)</p>
費 用 面	(◎)	(○)	(△)

注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。 | 2

2 方針に掲げる施策案の整理

整備の方向性 (案)

(3) 沿道景観のルール作り (沿道の夜間景観の実現など)

照明は、夜の街並みを歩いてもらうことを意識し、足元などを優しく灯すような、照射をイメージ



沿道照明の仕様イメージ (案)

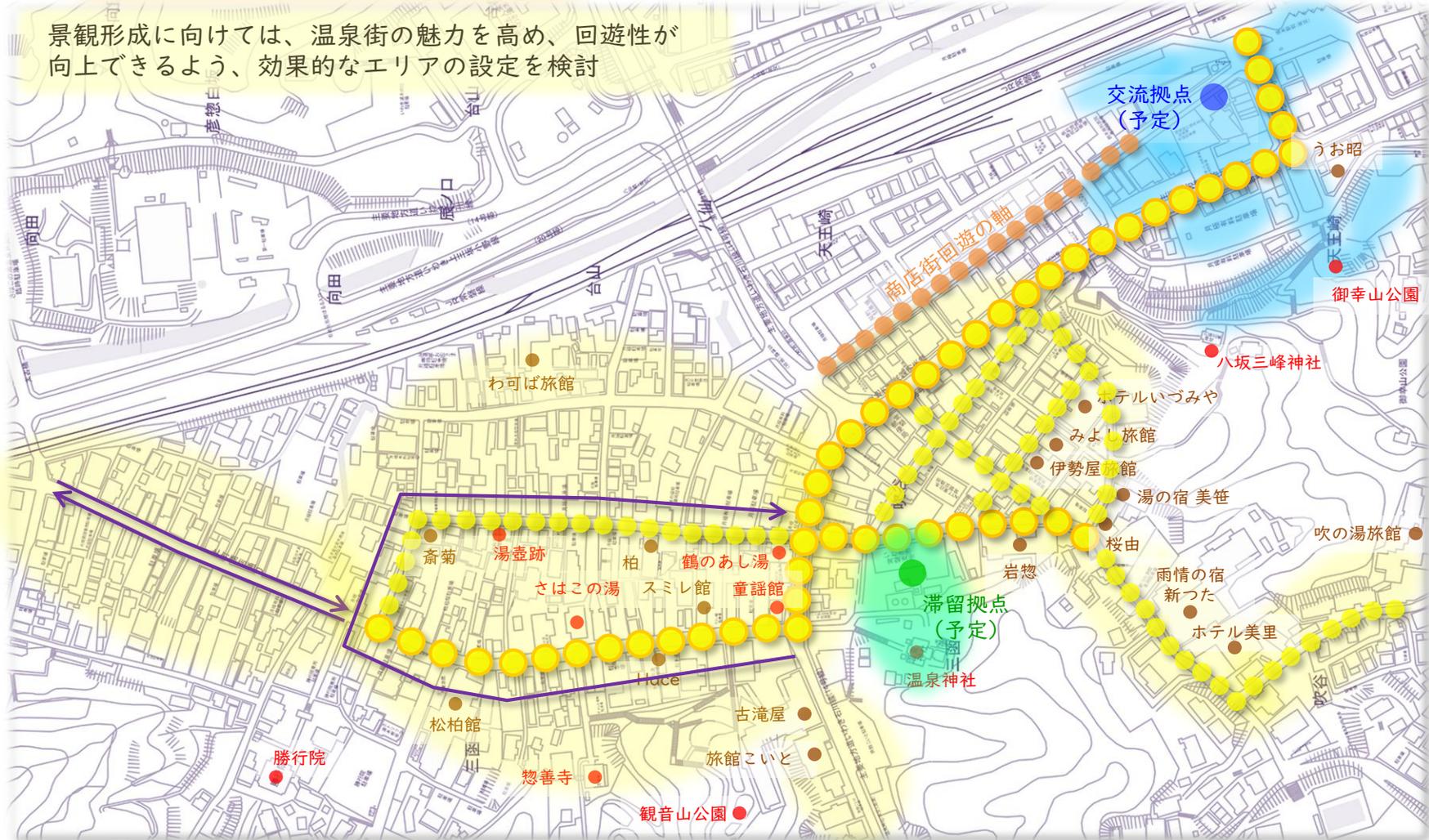
- 官民協働により、勉強会などを通じて沿道景観をつくるためのルールづくりを進める (ガイドライン案の作成)
- ガイドラインに基づき、道路、旅館、店舗、住居などに、行燈等の「灯り」を設置し、魅力ある温泉街を演出
- 灯り以外にも必要となる沿道の修景整備についても検討



2 方針に掲げる施策案の確認

検討のエリア(案)

景観形成に向けては、温泉街の魅力を高め、回遊性が向上できるように、効果的なエリアの設定を検討



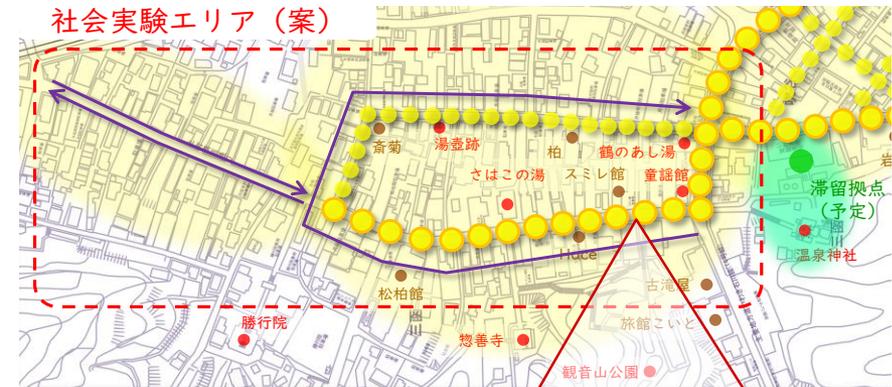
- : 無電柱化及び舗装の高質化を検討(温泉街回遊の骨格軸)
- : 舗装の高質化を検討(温泉街回遊の軸)
- : 景観のルールづくりを検討(温泉街の演出エリア)
- ← : 交通規制を検討

注: 意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。 | 4

2 方針に掲げる施策案の整理

事業の進め方(案)

- 景観のルールづくり、そして沿道の修景整備、道路整備、交通規制については、多くの関係者と継続した取り組みが必要となります。(一朝一夕には実現できません。)
- そのため、検討の候補である「温泉神社から望む陸前浜街道」を中心に、将来の姿を探る社会実験から始めます。(スモールスタート)
- クルマ通過がメインとなる道路ではなく、温泉街のメインストリートに位置付けていくという想いを発信していきます。



例えば、

- 交通規制
- 温泉神社、沿道での景観演出(行燈や提灯の設置)
- 温泉神社、沿道旅館・店舗庭先、路上での賑やかし
- 空き地、空き店舗を活用した景観演出・賑やかし
- イベント(浴衣でNight・Date等)
- アンケート調査などをパッケージとして実施

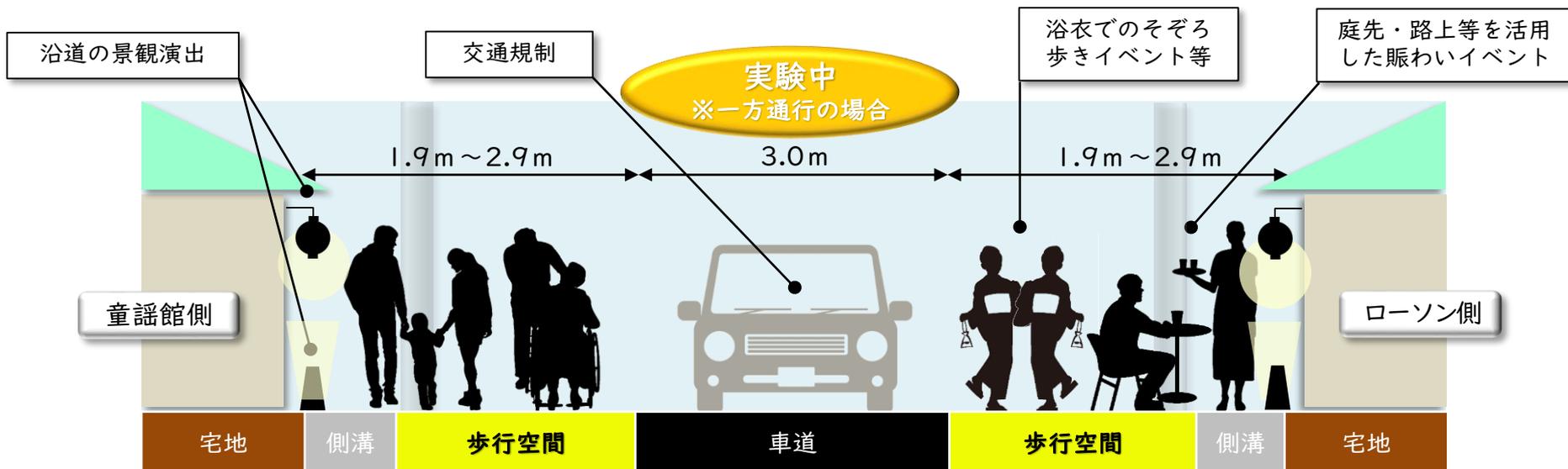
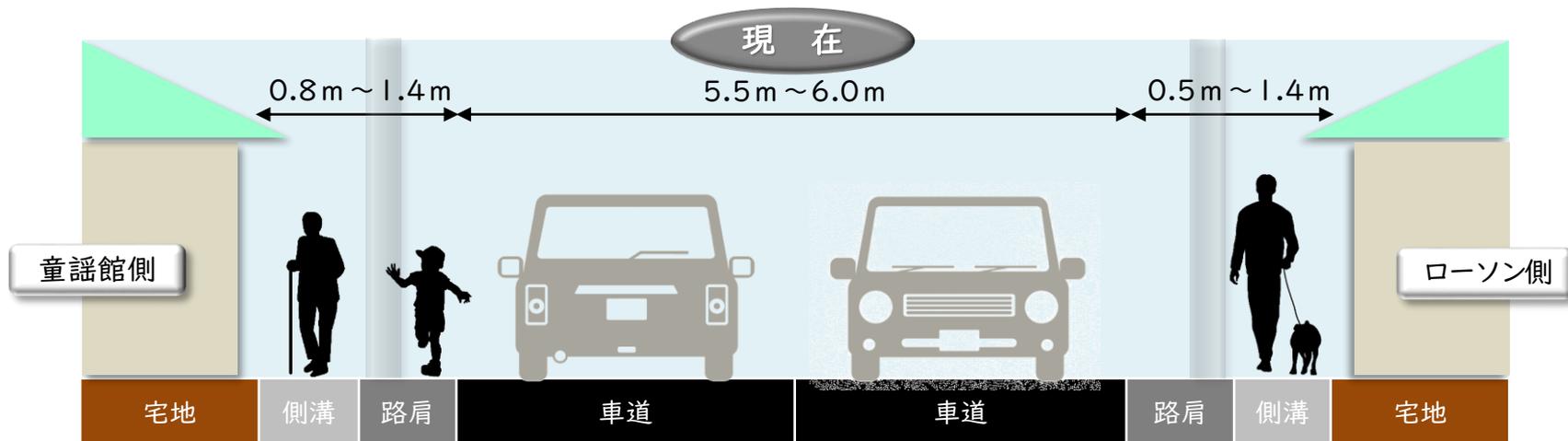
その他、

- 旧国道からの踏切右折(太古橋前)に関する交通規制
- 一番町商店街通りでの社会実験などの実施も検討



2 方針に掲げる施策案の整理

(参考) 社会実験 (イメージ)

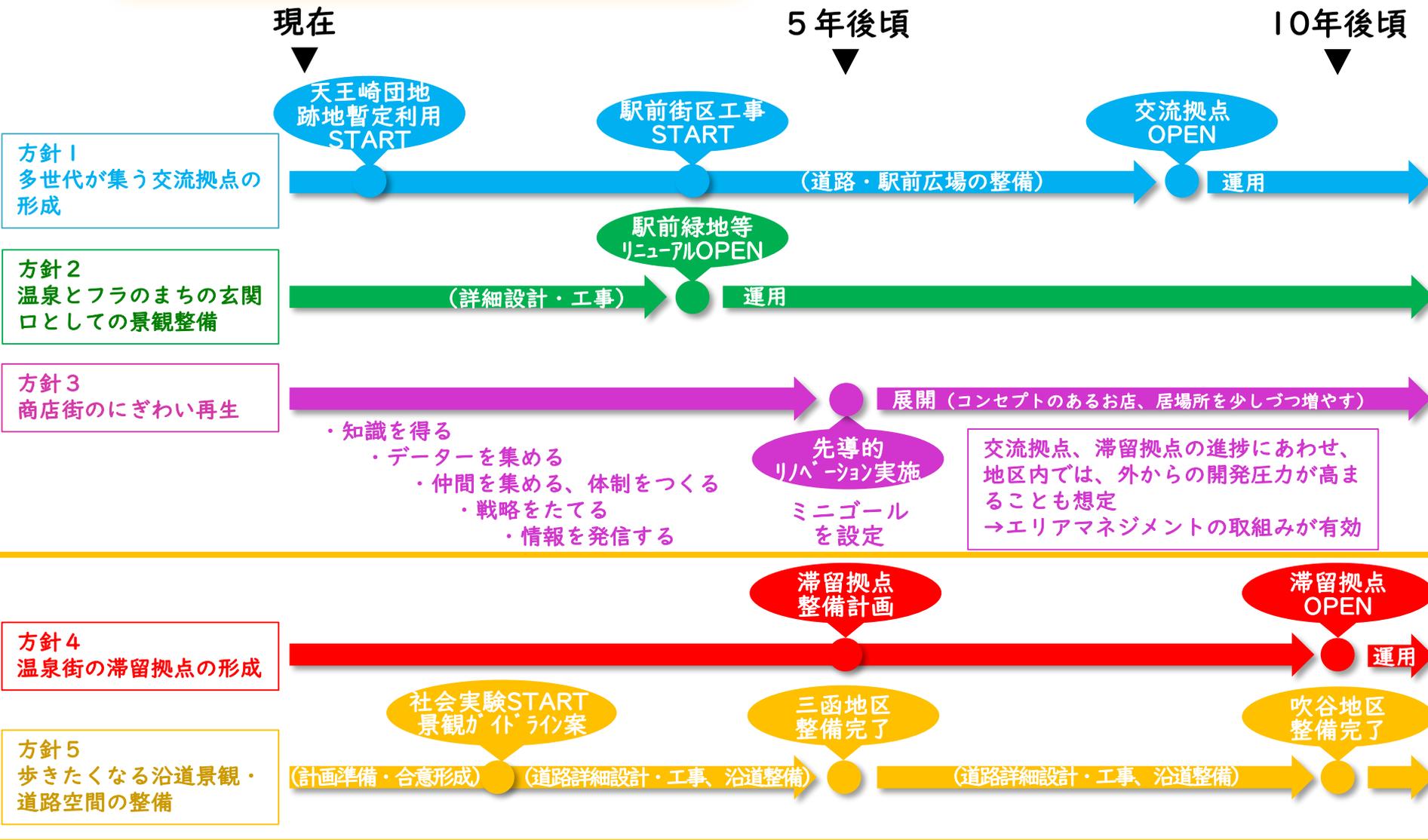


注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。16



2 方針に掲げる施策案の整理

事業のロードマップ (案)



注：意見交換のための「たたき台」であり、今後の事業進捗に伴い変更となるものです。17

3 今後の進め方

今後の進め方

市街地再生整備事業の実現に向けては、
今後、次のように進めていきます。

都市再生協議会※の
設置・開催

